

国労東北自動車支部

発 責
北山修司
編 責
教 宣 部
NO,98
2016.9.26

大集会

9/22 さようなら原発 さようなら戦争



9月22日(木)12時より東京・代々木公園にて「さようなら原発・さようなら戦争大集会」が雨の中開催され、全国から9500人が参加。仙台地本はもとより自動車支部からも参加し、安倍政権の暴走を許さないため最後まで闘うことを確認しシュプレヒコールで氣勢を上げました。

原発事故で金儲けは罰あたり！

主催者を代表して作家でもある澤地久枝さんが「政府は、もんじゅをやめると共に原発をやめる勇気をな

ぜ持たないのか。福島原発事故の責任が電気料金の形で市民に負わせようとしている。子供の病気、原発作業員の病気も多い。原発事故で金儲けをするのは罰あたりだ。」と挨拶。また

いまでも厳しい闘いを続けている沖縄一坪反戦地主会関東ブロックの木村辰彦さんは「今、日本政府は、辺野古新基地建設と高江のオスプレイ訓練場に反対する私たち沖縄県民の民意を力づくで押しつぶし、基地建設を強行しています。全国から沖縄県警と合わせて一千名の警察・機動隊がわずか人口150名の高江の集落を制圧。住民の通行を奪い、暴力をふるい、そして、千葉県木更津市に所属する自衛隊のヘリコプター部隊が海上自衛隊輸送艦おおよすみに乗って、沖縄近海まで来て、反対する人々の真上をブルドーザーや重機車両を搬入しました。まさに緊急事態法が先取りされているのが高江の現実です。」とマスコミでは一切報じられない現状を切実に訴え、参加者全員怒りをあらたにしました。



国労加入
で職場を
変えよう

冬季ダイヤ改正の闘いを
職場でしっかり取り組もう

暴走し続ける安倍政治

26日から招集された臨時国会で安倍首相は「現場では夜を徹して、今この瞬間も海上保安庁・警察・自衛隊の諸君が任務にあたっています。今、この場所から心からの敬意を表そうではありませんか」と演説し、自民党議員がスタンディングオベーションをしました。首相演説と異常なこの光景は、沖縄の人々の心にどう響き、どう映ったのでしょうか。

安保関連法案強行採決から一年。この間、安倍政権は国民生活を脅かす政治を矢継ぎ早に推し進めています。今こそ大きな世論をつくりだすため、職場の闘いと結合し取り組みを強化していこう！

JR 健保適用拡大について 10/1 より

これまで所定労働日数・所定労働時間の3/4以上の勤務でなければJR健保に加入できませんでしたが、10月1日より(1)週の所定労働時間が20時間以上であること。(2)契約上の賃金が月額88000円以上であること。(3)勤務期間が1年以上見込まれること。(4)従業員501人以上の企業であること。以上すべてに該当する被扶養者の方は加入できるようになります。尚、ジェイアールグループ保険第45回組合会において加入を決めるのは事業主側によることになっています。また、被扶養認定が弟妹のみに兄弟(同居要件の廃止)が追加されました。